

平成27年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年2月13日

上場会社名 株式会社ジェイエスエス

上場取引所 東

コード番号 6074 URL http://www.jss-group.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 藤木 孝夫

問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

(氏名) 田原 富夫 TEL 06-6449-6121

四半期報告書提出予定日 平配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,818	5.0	278	2.9	260	12.0	127	20.5
26年3月期第3四半期	5,539	3.1	271	5.5	232	7.7	105	△40.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	63.21	_
26年3月期第3四半期	55.03	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,505	1,664	30.2
26年3月期	5,115	1,561	30.5

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 1,664百万円 26年3月期 1,561百万円

2. 配当の状況

2. 86 3 07 7(7)	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
26年3月期	_	0.00	_	7.00	7.00		
27年3月期	_	5.00	_				
27年3月期(予想)				5.00	10.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

								(%表	示は、対前期増減率)
	売上	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,633	3.9	335	△8.9	304	△5.7	145	△5.7	75.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 無 ③ 会計上の見積りの変更 有 ④ 修正再表示 無

詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2,013,028 株 26年3月期 27年3月期3Q 2,013,028 株 27年3月期3Q 57 株 26年3月期 57 株 ② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数(四半期累計) 27年3月期3Q 2,012,971 株 26年3月期3Q 1,919,197 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

、 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その 達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及 び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定期性情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株)ジェイエスエス (6074) 平成27年3月期 第3四半期決算短信 (非連結)

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
	(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3	四半期財務諸表	4
	(1) 四半期貸借対照表	4
	(2) 四半期損益計算書	5
	第3四半期累計期間	5
	(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
	(ヤグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

- (1)経営成績に関する説明
- (1) 業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、一部の景気指標に弱さが見られるものの、政府の各種政策や日銀の金融緩和を背景に、景気は穏やかな回復基調が続いております。しかしながら、消費者マインドの低下や海外景気の下振れなど、わが国の景気を下押しするリスクに留意が必要な状況となっております。

このような環境下、当社はブランド力の向上の一環として平成26年8月に行われたパンパシフィック、同年9月に行われたアジア大会で多くのメダルを獲得し、大活躍した瀬戸大也選手や渡部香生子選手等の有力選手を前面に打ち出し認知度の向上に努めました。

また、平成26年9月にはJSSスイミングスクールおゆみ野(千葉県千葉市緑区)、平成26年12月にはJSSスイミングスクール鶴見(神奈川県横浜市鶴見区)に新規事業所をオープンし、28年ぶりの関東圏への進出となりました。

この様な営業施策により当第3四半期の会員数は103,996名(前年同期比1.8%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は5,818百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益278百万円 (前年同期比2.9%増)、経常利益260百万円(前年同期比12.0%増)、四半期純利益127百万円(前年同期比 20.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ390百万円増加し、5,505百万円となりました。これは主に、有形固定資産が286百万円、敷金及び保証金が77百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ287百万円増加し、3,841百万円となりました。これは主に、固定負債の長期借入金が222百万円、流動負債の未払消費税等が61百万円、短期借入金が27百万円増加した一方で、流動負債の未払法人税等が120百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ103百万円増加し、1,664百万円となりました。これは主に、四半期純利益が127百万円となり、利益剰余金が103百万円増加したことによるものであります。

なお、当社はスイミングスクール運営事業の単一事業であるため、セグメント別、事業部門別の記載を行っておりません。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計上の見積りの変更

(退職給付債務の計算の基礎に係る割引率の変更)

従来より簡便法を適用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額に、割引率を乗じた額を退職給付債務とする方法により計算しておりましたが、割引率に重要な変動が生じたため、2.0%から0.465%へ変更しております。これにより、従来の割引率を使用した場合と比べて、当第3四半期累計期間の退職給付費用が20,369千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益がそれぞれ同額減少しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年 3 月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部	(十成20十 3 月 31 日)	(平成20平12月31日)
流動資産		
現金及び預金	392, 046	451, 320
受取手形及び売掛金	132, 842	144, 906
商品	62, 201	82, 606
その他	103, 378	78, 340
貸倒引当金	△800	△300
流動資産合計	689, 669	756, 874
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 736, 881	2, 078, 763
土地	1, 712, 686	1, 712, 686
その他(純額)	223, 407	167, 561
有形固定資産合計	3, 672, 974	3, 959, 011
無形固定資産	91, 965	57, 038
投資その他の資産	01,000	0.,000
敷金及び保証金	533, 040	610, 464
その他	127, 628	122, 524
投資その他の資産合計	660, 669	732, 989
固定資産合計	4, 425, 609	4, 749, 038
資産合計	5, 115, 278	5, 505, 913
負債の部	0,110,210	0, 000, 510
流動負債		
支払手形及び買掛金	186, 908	204, 180
短期借入金	146, 901	174, 335
1年内償還予定の社債	48, 500	48, 500
1年内返済予定の長期借入金	439, 062	426, 057
未払法人税等	146, 691	26, 562
未払消費税等	45, 009	106, 633
前受金	447, 960	461, 688
賞与引当金	66, 155	<u> </u>
その他	470, 939	614, 121
流動負債合計	1, 998, 128	2, 062, 078
固定負債		_, ,
社債	156, 000	131, 750
長期借入金	1, 087, 237	1, 309, 403
退職給付引当金	187, 332	201, 048
資産除去債務	62, 813	85, 663
その他	62, 693	51, 815
固定負債合計	1, 556, 075	1, 779, 682
負債合計	3, 554, 204	3, 841, 760
純資産の部		0, 011, . 0
株主資本		
資本金	330, 729	330, 729
資本剰余金	125, 665	125, 665
利益剰余金	1, 104, 717	1, 207, 795
自己株式	∆37	∆37
株主資本合計	1, 561, 074	1, 664, 152
純資産合計	1, 561, 074	1, 664, 152
負債純資産合計	5, 115, 278	5, 505, 913
大 (R/MC) 另 /土 口 II	0, 110, 270	0, 500, 915

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	5, 539, 705	5, 818, 050
売上原価	4, 659, 088	4, 879, 392
売上総利益	880, 616	938, 657
販売費及び一般管理費	609, 420	659, 727
営業利益	271, 196	278, 930
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	159	159
貸倒引当金戻入額	450	500
保険解約返戻金	8,777	_
受取保険金	3, 540	_
受取補償金	_	773
生命保険配当金	_	1, 172
その他	1, 325	1, 042
営業外収益合計	14, 259	3, 655
営業外費用		
支払利息	21, 444	17, 788
社債利息	1,633	1, 298
株式公開費用	13, 257	_
株式交付費	10, 792	_
その他	5, 862	3, 186
営業外費用合計	52, 991	22, 273
経常利益	232, 464	260, 312
特別利益		
固定資産売却益	14	_
特別利益合計	14	_
特別損失		
固定資産除却損	519	2, 746
特別損失合計	519	2, 746
税引前四半期純利益	231, 958	257, 565
法人税、住民税及び事業税	80, 797	97, 259
法人税等調整額	45, 555	33, 072
法人税等合計	126, 353	130, 332
四半期純利益	105, 605	127, 233

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はスイミングスクール運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。